



未来へつなぐ道
田辺市

豊かな自然と世界遺産のあるまち

田辺市

で暮らしませんか

■和歌山県田辺市の概要

紀伊半島の南西側、和歌山県の南部に位置しています。西よりの海岸部に都市的地域を形成するほかは、森林が大半を占める中山間地域が広がり、主な水系としては日高川水系、富田川水系、日置川水系、熊野川水系の4水系を抱える、広大な圏域です。また、気候は海岸部の温暖多雨な太平洋型気候から、山間地における内陸型の気候まで、広範囲にわたっています。

■熊野古道について

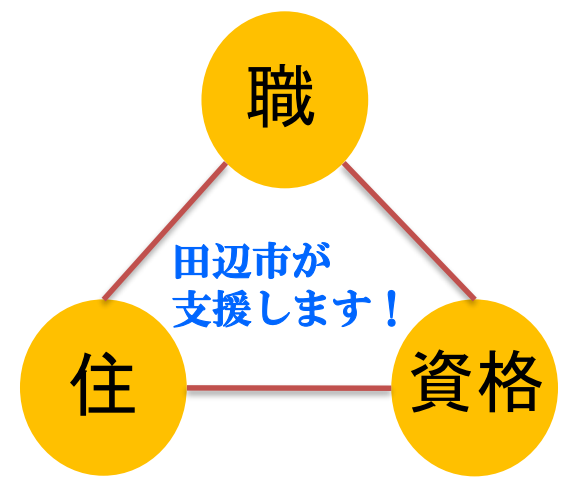
古来より「癒し」「蘇り」「救い」を求め、日本各地から「蟻の熊野詣」と例えられるほど、多くの人々が切れ目なく熊野に参詣したと伝えられています。

田辺から熊野本宮に向かう中辺路(なかへち)、田辺から海岸線沿いに那智・新宮へ向かう大辺路(おおへち)、高野山から熊野本宮へ向かう小辺路(こへち)が、「熊野参詣道」として世界遺産に登録されています。

最も多くの参詣者が歩いたとされる熊野参詣道・中辺路。その難行苦行の道のりを終え、最初にたどり着くのが熊野本宮大社。最初に熊野本宮大社を望む「伏拝王子」の名は、やっとたどり着いた熊野本宮大社を伏して拝んだ、との由来からと伝えられています。

また、日本最古1800年の歴史を誇る湯の峰温泉・川底からこんこんと湧く源泉により冬でも川遊びが楽しめる川湯温泉など心と体を癒す多くの地域資源に恵まれています。

あなたも「ハートの雇用事業」を利用して、古来より「癒し」「蘇り」「救い」を求め日本各地から老若男女が訪れる豊かな自然と世界遺産のあるまち「田辺市」で暮らしてみませんか？



高齢化地域で不足している介護職員の確保と市外からのU・イターン希望者の定住を促進するため、「癒し」の福祉定住促進事業「ハートの雇用事業」を実施します。



[お問い合わせ・お申し込み]
和歌山県 田辺市 保健福祉部 やすらぎ対策課
TEL : 0739-26-4910 Mail : yasuragi@city.tanabe.lg.jp
URL : <http://www.city.tanabe.lg.jp/yasuragi/u-i-turn.html>



詳しくは、裏面をご覧ください→

人を 地域を 自身を “癒す” 豊かな自然と世界遺産のまち田辺市で暮らしてみませんか？

「ハートの雇用事業」を是非、ご利用ください！ ～ハートの雇用事業って？～

訪問介護など、福祉の職場で働きたいという方に、必要な資格取得のための費用(全額)と研修期間中の生活費の助成、住宅の斡旋を行うものです。採用については、面接にて決定します。お申込み後、面接日時をご連絡いたします。

※5年以上居住し、勤務いただくことが条件となります。
※農業との兼業等をお考えの方もお気軽にご相談ください。
※乳幼児期から高校卒業まで、ハートの雇用事業を利用される方のみを対象とした充実した子育て支援メニューもあります。詳しくは、HPをご覧ください。



職

田辺市が指定する介護事業所で働くことができます。

住

田辺市内の住宅を斡旋します。
※住宅を改修したい場合、2/3の補助金(上限160万円)等を受けることができます。

資格

田辺市内で実施する介護職員初任者研修等の費用を全額助成します。
※研修期間(2ヶ月)に必要な生活費助成金として月額112,000円を支給します。

～和歌山県田辺市ってどんなところ？～

和歌山県中部に広がる面積約1,000km²にわたる広大な田辺市。田辺市は美しい海や山といった豊かな自然に囲まれており、また世界遺産である「熊野本宮大社」や「熊野古道」を始めとする「紀伊山地の霊場と参詣道」を有しており奥深い歴史と文化を併せ持っています。さらに2015年には梅を栽培するためのシステム「みなべ・田辺の梅システム」が世界農業遺産に登録され、2つの世界遺産を有する市となりました。

また市内には日本三美人の湯である「龍神温泉」の他、「湯の峰温泉」「川湯温泉」といった多くの温泉があり、毎年多くの観光客が訪れる場となっています。



和歌山県田辺市までのアクセス

○飛行機で

・羽田空港から南紀白浜空港まで約70分。南紀白浜空港から明光バスで紀伊田辺駅まで約40分。

○電車で

・JR新大阪駅から紀伊田辺駅まで特急くろしお号で約2時間。

○バスで

・JR大阪駅から紀伊田辺駅まで約3時間。
・新宿バスタから紀伊田辺駅まで約10時間。

○車で

・阪和自動車道、南紀田辺ICでお降りください。

○フェリーで

・徳島港から和歌山港まで約2時間、和歌山ICから南紀田辺ICまで車で約1時間。

